

緊急時（災害時、事件発生時等）の下校体制

レベル	災害・事件等発生状況	児童・保護者等への対応
A	☆通常時	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学年ごとに運動場や玄関前に集合し、低学年はボランティアの付添・見守りのもとに、方面ごとに下校する。中高学年も方面ごとに、なるべく集団で下校する。 ○ 必要があれば、部友の入口まで、保護者に出迎えを要請。
B	☆大雨・大雪・強風・台風接近等の災害時 ☆町内他校区や近接の町で凶悪事件発生	<ul style="list-style-type: none"> ○ 部友ごとに集合し、教職員の付添のもとに部友の入口まで集団下校を行う。 ○ 保護者には、部友の入口まで出迎えを要請し、可能であれば、学校まで出迎えに来てもらう。（部友までの付添の協力も要請） ○ 学校の対応と帰宅後の過ごし方について保護者宛に文書を配付するとともに、安心メールで発信。
C	☆豪雨・豪雪・暴風・台風直撃等の大災害時 ☆校区内で凶悪事件発生	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童は教室等において保護者の出迎えがあるまで待機。保護者の出迎えが不可能な児童については、状況や時間を見ながら、職員が部友ごとに付き添って下校する。 ○ 学校の対応と帰宅後の過ごし方について保護者宛に文書を配付するとともに、安心メールで発信。